

ノアの大洪水：主に護られて洪水を乗り越えた！

加古川バプテスト教会 2014.7.5 (土)
京都インターナショナルユニバーシティ 安藤和子

[7] ノアの箱船・洪水準備

創造博物館

米国ケンタッキー州

箱の周囲に配置してあるのは
動物模型



箱船の大きさ 普通の貨車・車両 522 台分

240 匹羊/ 貨車 1 両 (83m³) 羊 125,000 匹

動物用空間 平均を羊のサイズとして 0.35m³ / 匹 x 75,000 匹 = 26,250m³

貨車 312 両 箱船の 60% 食糧 < 15%, 飲料水用 < 10%

船に乗った人々、集められた動物たち

* 船に乗った人々：ノア夫妻、3 人の息子たち（セム・ヤペテ・ハム）とそれぞれの妻、合計 8 名

創世記 7:13

ちょうどその同じ日に、ノアは、ノアの息子たち
セム、ハム、ヤペテ、またノアの妻と息子たちの
三人の妻といっしょに箱舟に入った。

右図、アダムの子孫の年表で分かる通り、人類の始祖
アダムから 8 代目メトシェラ（ノアの祖父）とレメク（ノ
アの父）は洪水（1656）が起こる以前に死んでいる。

10 代目はノアの息子セム、その後順次子孫が生まれ、ナホル、テラ、そしてテラの息子がアブラハムで
ある。

* 主が集められたすべての肉なるものの雄と雌

創世記 7:2、3

あなたは、すべてのきよい動物の中から雄と雌、七つがいつつ、きよくない動物の中から雄と雌、一
つがいつつ、また空の鳥の中からも雄と雌、七つがいつつを取りなさい。それはその種類が全地の面
で生き残るためである。

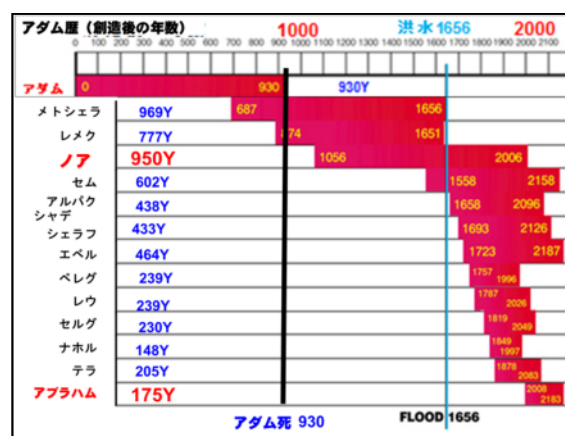
主が命じられた通りに（創 6:22、7:5、7:16）

ノアは、すべて神が命じられたとおりにし、そのように行った。（創 6:22）

ノアは、すべて【主】が命じられたとおりにした。（7:5）

神がノアに命じられたとおりに、雄と雌二匹ずつが箱舟の中のノアのところにはいつて来た（創 7:9）。
入ったものは、すべての肉なるものの雄と雌であって、神がノアに命じられたとおりであった。（7:16）

* ノアが出ていつて動物たちを箱船に連れてくる必要はなかった。神が動物たちを箱船に移動させた。



人の悪が増大し暴虐で満ちていた。

ルカ 17:27 「ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり」して、やがて訪れる破滅の警告を聞こうとしなかったので、「洪水が来て、すべての人を滅ぼしてしまいました。」

主が扉を閉ざされた

主は、彼のうしろの戸を閉ざされた（創 7:16）。

[8] 洪水が起こり、陸の生き物はみな死んだ

ちょうど七日後、ノアの生涯の600年目、第二の月の17日

創 7:4

あと七日たつと、わたしは、地の上に四十日四十夜、雨を降らせ、わたしが造ったすべての生き物を地の面から消し去るからである。」

水はどこから？

創 7:11 巨大な大いなる水の源が、ことごとく張り裂け、天の水門が開かれた。

水はみなぎり、高い山々もおおわれ、肉なるものは死に絶えた。

「マブール (mabbul)」：「流水の洪水」「水力学的大激変」という意味
新約聖書「カタクリュスモス」という特別な言葉

ノアの洪水は地球全体

聖書の証言

- ① 裁きは全地球に対して。もし洪水が地域的なら、その地域以外に生きていた人々は神の裁きを免れた。
- ② キリスト：箱船に入らなかった人はすべて洪水で死んだと信じておられた（マタイ 24:37-39）
- ③ 神の約束：ふたたび大洪水で動物や地を滅ぼさないと神が約束（創 9:11）（イザヤ 54:9）

科学の証言

- ④ 局地的な洪水なら箱船を造る必要がない
- ⑤ 地球の地形を同じ高さにならしたら、2,400メートルを超す深さで地表を覆うだけの水量がある
- ⑥ エベレスト山の頂上には海洋生物の化石がある

水は、百五十日間、地の上にふえ続けた。

水はみなぎり、高い山々は覆われ、いのちの息を吹き込まれたもので、かわいた地の上にいたものはみな死んだ。（創 7:22）

[9] 箱船生活

命を支えるために必要な事、また生活の垢・ゴミの処理

酸素・・・換気

水・・・持ち込み・雨水貯留

食糧・・・積み込んだ

糞尿の処理 水で流したり、虫などで分解したりした

深い寝藁・水分を吸収する素材:湿度を下げて臭気を消す

生活・代謝の活性は低下、冬眠の可能性

平和な箱船生活

ノアは、すべて主が命じられたとおりにした。(創7:5)

* 箱船生活は決して楽ではなかっただろうが、ノアたちは箱船内で全動物を1年間飼育できた


* 大洪水の間、従順で、静かに平和に過ごしたので、ノアたちは最小限度の世話をするだけで済んだ。

神は洪水の時も、ずっと見守っておられた


神は、ノアと、箱舟の中に彼といっしょにいたすべての獣や、すべての家畜とを心に留めておられた。それで、神が地の上に風を吹き過ぎさせると、水は引き始めた。(創8:1)

[10] アララテ山頂に漂着

アララテ山頂に漂着

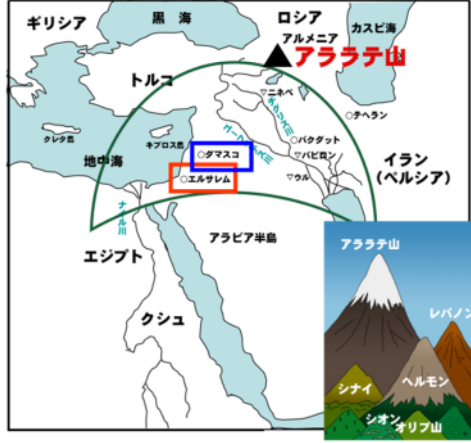


水は150日の終わりに減り始め、箱船は、第七の月の十七日に、アララテの山の上にとどまった。(創8:3~4)



トルコの東端に登えるアララテ山
標高 5,156メートル

アララテ山はどこにあったの



トルコとロシアとイランの国境の接するところ
↓
このあたりではもっとも高い山
↓
洪水の百年後ノアの子孫たちはより肥沃で温暖な土地に移っていった

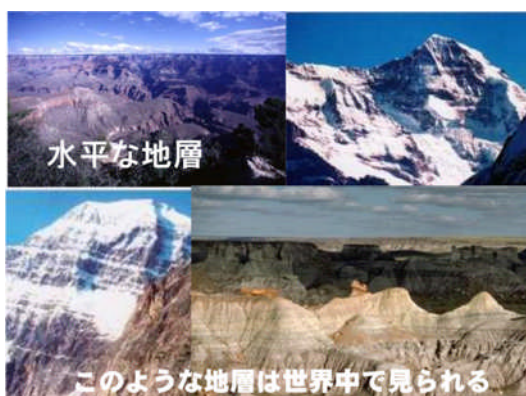
264 日目：ノアは辛抱強く待ち、「四十日の終わりになって、ノアは箱船の窓を開き、カラスを放った。するとそれは、水が地からかわききるまで、出たり、戻ったりしていた。」(創8:6,7)

8:8 また、彼は水が地の面から引いたかどうかを見るために、鳩を彼のもとから放った。

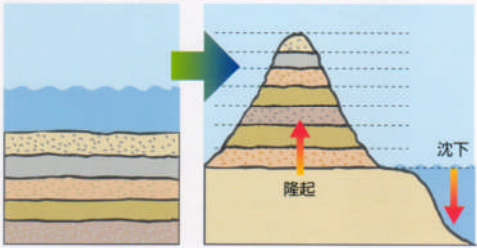
8:10 それからお七日待つて、再び鳩を箱舟から放った。

8:11 鳩は夕方になって、彼のもとに帰って来た。すると見よ。むしり取ったばかりのオリーブの若葉がそのくちばしにあるではないか。それで、ノアは水が地から引いたのを知った。

[11] 洪水後の造山作用



洪水後の造山作用



「あなたは、深い水を衣のようにして、地をおおわれました。水は山々の上にとどまっていた。水はあなたに叱られて逃げ、あなたの雷の聲で急ぎ去りました。山は上がり、谷は沈みました。あなたが定めたその場所へと。」(詩編104、6~8)

堀越暢治「大自然の不思議発見」より

[12] 箱船から出る・・・神に導かれて

地がかわききり、ノアとノアの家族は神に導かれて箱船から出た。創 8:14-16

動物たちは「種類にしたがって」箱船から出て来た。

「すべての獣、すべてのはうもの、すべて地の上を動くものは、おのおのその種類にしたがって、箱船から出て来た。」（創 8:19）

ノアたちは1年有余の箱船生活を、平穩無事に過ごしたと思われる。

そして、箱船に入った動物たちは全て、無事に「種類にしたがって」箱船から出て来た。ノアの洪水によって動物の種類は絶滅したものは存在しないと思われる。従って、創造された陸の動物たちは全て洪水を生き延びて箱船から出て来た。

船から出て来た「ノアは、主のために祭壇を築き、・・・祭壇の上で全焼のいけにえをささげた。「主は、そのなだめのかおりをかがれ、主は心の中でこう仰せられた。『わたしは、決して再び人のゆえに、この地をのろうことはすまい。』（創 8:20,21）

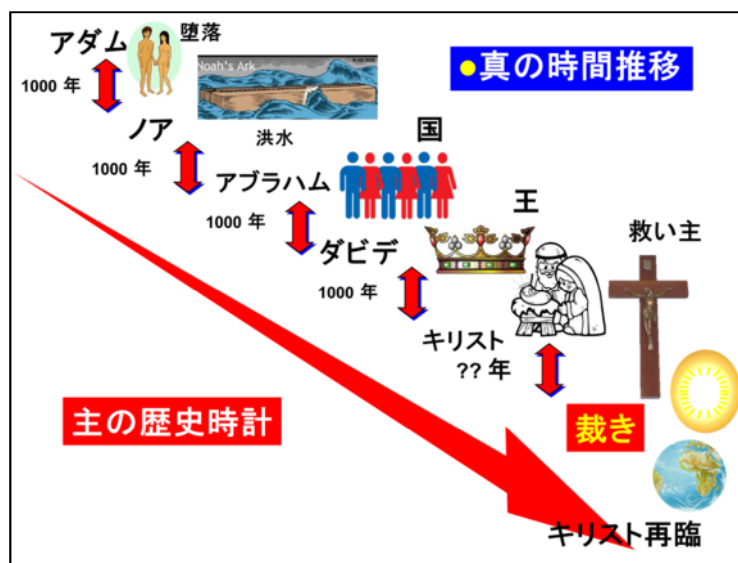
[13] 虹の契約・・・永遠の希望の約束

8:21 【主】は、そのなだめのかおりをかがれ、【主】は心の中でこう仰せられた。「わたしは、決して再び人のゆえに、この地をのろうことはすまい。人の心の思い計ることは、初めから悪であるからだ。わたしは、決して再び、わたしがしたように、すべての生き物を打ち滅ぼすことはすまい。

9:1 神はノアと、その息子たちを祝福して、彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地に満ちよ。

9:11 わたしはあなたがたと契約を立てる。すべて肉なるものは、もはや大洪水の水では断ち切られない。もはや大洪水が地を滅ぼすようなことはない。」

創 9:13 わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それはわたしと地との間の契約のしるしとなる。



コロサイ 1:17 御子は、万物よりも先に存在し万物は御子にあって成り立っています」

黙示録 4:3 「その御座の回りには、緑玉のようにみえる、虹があった。」